

令和5年10月12日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会  
(公印省略)

「感染症発生動向調査情報（第40週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

<http://www.iph.pref.osaka.jp/>

**【問合せ先】**

大阪府医師会・地域医療1課  
TEL 06-6763-7012

# 大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

## 2023年 第40週（10月2日～10月8日）

### 今週のコメント

～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

### 定点把握感染症

「インフルエンザ やや増加」

第40週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は2,119例であり、前週比7.4%減であった。定点あたり報告数の第1位は咽頭結膜熱で以下、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎、手足口病の順で、定点あたり報告数はそれぞれ3.82、2.71、2.66、0.60、0.51である。

咽頭結膜熱は前週比10%減の752例で、中河内5.65、三島・南河内5.00、北河内4.96、堺市4.00であった。

感染性胃腸炎は2%減の534例で、南河内4.44、中河内3.95、三島3.94である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は3%減の524例で、北河内4.12、大阪市西部3.90、泉州3.29であった。

流行性角結膜炎は16%減の31例で、南河内1.25、中河内1.20、豊能・大阪市西部1.00である。

手足口病は20%減の101例で、三島0.94、中河内・大阪市西部0.90であった。

インフルエンザは8%増の2,183例で、定点あたり報告数は7.13である。泉州11.59、大阪市西部11.33、堺市8.79、中河内8.61、大阪市北部7.85であった。

新型コロナウイルス感染症は45%減の1,179例で定点あたり報告数は3.85である。堺市6.76、泉州4.79、大阪市南部4.11、大阪市西部3.93、北河内・大阪市北部3.85であった。前週と比べて、年齢階層別では各年齢層で減少した。

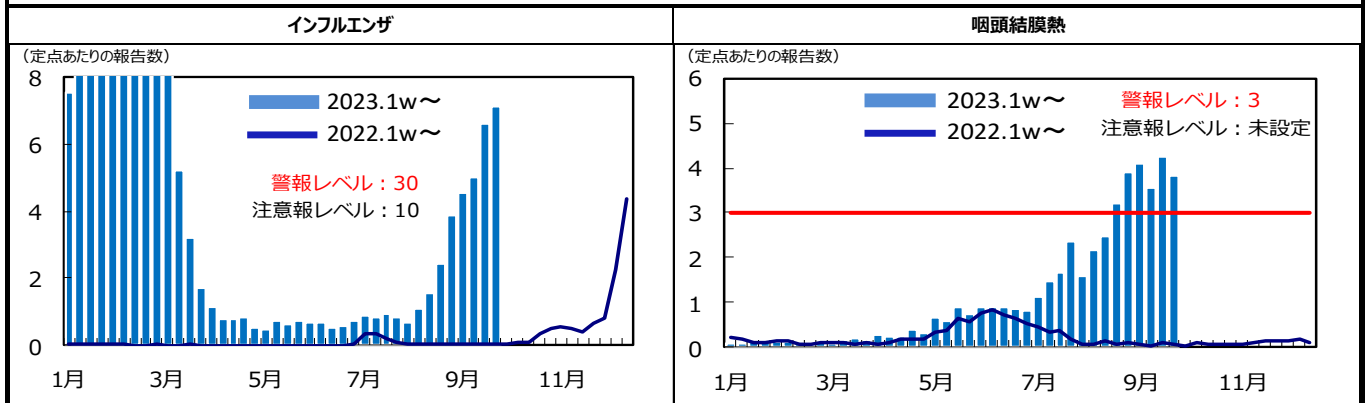


表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2023年 第40週10月2日～10月8日）

第40週の順位	第39週の順位	感染症	2023年 第40週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2022年 第40週の 定点あたり 報告数	2023年第40週の 年齢別 患者発生数 最大割合
1	1	咽頭結膜熱	3.82	10%減	0.05	3歳_19%
2	2	感染性胃腸炎	2.71	2%減	1.92	1歳_17%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.66	3%減	0.43	6歳_15%
4	4	流行性角結膜炎	0.60	16%減	0.15	20歳以上_65%
5	5	手足口病	0.51	20%減	2.05	1歳_28%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	7.13	8%増	0.01	10-14歳_28%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	3.85	45%減	—	10-19歳_21%

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザは、定点種別が異なるため、参考として記載しています。

[新型コロナウイルス感染症の詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降\(大阪府\)』の情報をご覧ください。](#)

[新型コロナウイルス感染症の詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症\(大阪府感染症情報センター\)』の情報をご覧ください。](#)

突発性発疹については、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。

# 第40週のコメント

～百日咳～ 生後2か月からの予防接種が重要

全数把握感染症

百日咳

百日咳は、百日咳菌 (*Bordetella pertussis*) による急性の気道感染症である。潜伏期は通常5～10日で、かぜ様症状で始まり（カタル期）、百日咳特有の咳が出始める（痙咳期）。新生児や乳児早期では、肺炎、脳症を合併することがある。マクロライド系抗菌薬が有効であるが、近年、薬剤耐性菌も報告されている。百日咳の予防には、ワクチン接種が有効であり、乳幼児期に計4回接種されている。2018年1月1日に小児科定点把握感染症から全数把握感染症に変更され、成人の報告数の把握が進んでいる。

[百日咳（大阪府感染症情報センター）](#)  
[百日咳（国立感染症研究所）](#)

**表2. 大阪府全数報告数（2023年 第40週10月2日～10月8日）**

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります  
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 ( ) 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	府内累積報告数									
			豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数	
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2			1	1						158
4類感染症	マラリア（熱帯熱）	1									1	3
	レジオネラ症（肺炎型）	3		1		1					1	111
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3		1							2	119
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				1						43
	後天性免疫不全症候群	1		1								57
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1									1	41
	侵襲性肺炎球菌感染症	2	1						1			108
	水痘（入院例）	1			1							21
	梅毒	5							1		4	1,557
	百日咳	1								1	35	
結核 (2023年8月分)	結核 新登録患者数：56名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 20名) (府内累積報告数 713名、内 肺・喀痰塗抹陽性 249名)											

(2023年10月10日 集計分)

感染症発生動向調査情報 (ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数)

2023年10月10日

(ブロック別)

(年齢別)

第40週 2023年10月2日～2023年10月8日

ブロック名 定点数 疾病名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	合計	
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部		
	小児科	23	16	25	20	16	19	21	14	10	15	18	197
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	52
基幹	2	2	2	2	2	2	1	4				17	
インフルエンザ	37	26	41	31	24	29	34	20	15	22	27	306	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	0	1	6	6	6	7	3	7	4	0	0	40
	咽頭結膜熱	69	80	124	113	80	76	64	39	27	33	47	752
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31	51	103	59	35	41	69	20	39	29	47	524
	感染性胃腸炎	52	63	60	79	71	52	48	26	19	9	55	534
	水痘	1	2	2	2	1	3	2	0	2	0	0	15
	手足口病	6	15	16	18	6	13	6	2	9	6	4	101
	伝染性紅斑	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	突発性発しん	6	0	7	8	4	6	5	4	2	2	2	46
	ヘルパンギーナ	2	5	14	7	2	5	3	4	8	2	11	63
	流行性耳下腺炎	0	2	2	3	1	2	0	1	0	1	0	12
把握科 定点疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	5	1	4	6	5	4	1	1	2	0	2	31
合計	172	220	338	301	212	209	201	104	112	82	168	2119	
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0				0	
	無菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0	0				1	
	マイコプラズマ肺炎	1	0	0	0	1	0	0				2	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0				0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0				0	
イ定	インフルエンザ	235	135	242	267	163	255	394	157	170	65	100	2183

年齢区分 疾病名	6	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	15	20	合計
	ヶ月未満	ヶ月未満	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳から14歳	歳から19歳	歳以上	
R	7	8	11	5	6	2	0	0	0	0	0	0	0	1	40
咽	7	24	102	116	142	120	100	61	27	19	12	16	1	5	752
A	1	1	17	20	51	67	76	79	61	51	26	54	8	12	524
感	10	42	90	58	56	57	45	34	26	23	16	47	6	24	534
水	0	0	1	1	2	0	1	0	1	1	2	3	1	2	15
手	0	16	28	18	8	10	10	4	3	3	0	1	0	0	101
伝	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
突	2	14	21	5	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	46
へ	0	5	10	13	10	8	5	3	5	1	1	0	0	2	63
流	0	0	0	1	1	3	1	2	2	1	1	0	0	0	12
急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流	0	0	2	3	2	0	1	1	0	2	0	0	0	20	31
合計	27	110	282	240	281	269	239	184	125	101	58	121	16	66	2119
細	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
マ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ	17	15	35	74	90	96	121	124	144	171	140	606	210	340	2183

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2023年10月10日

(ブロック別)

第40週 2023年10月2日～2023年10月8日

ブロック名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合計	上位5疾患順位	
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部										
定点数	小児科	23	16	25	20	16	19	21	14	10	15	18	85	57	19	12	8	8	8	197	
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	20	17	5	3	2	2	3	52	
	基幹	2	2	2	2	2	2	1	4				8	4	2	1	2	0	0	17	
	インフルエンザ	37	26	41	31	24	29	34	20	15	22	27	136	84	29	18	13	13	13	306	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	▼ 0	▽ 1	▼ 6	▽ 6	6	△ 7	3	△ 7	△ 4	▽ 0	0	▽ 11	△ 11	△ 7	▽ 3	1	0	1	40	
	咽頭結膜熱	69	△ 80	124	113	80	76	64	▽ 39	▽ 27	▽ 33	47	279	▽ 146	76	▽ 67	12	35	▲ 42	752	1
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	△ 31	▲ 51	103	59	35	▽ 41	69	20	▲ 39	▽ 29	47	182	135	▽ 41	40	▲ 24	△ 12	△ 41	524	3
	感染性胃腸炎	52	63	△ 60	79	71	▽ 52	48	▽ 26	▲ 19	▽ 9	55	185	109	▽ 52	△ 37	32	▲ 16	△ 38	534	2
	水痘	1	▽ 2	▽ 2	▽ 2	1	▲ 3	▽ 2	▽ 0	▽ 2	▽ 0	▽ 0	▽ 5	▽ 2	▲ 3	▽ 0	▽ 1	△ 1	▽ 1	▽ 15	
	手足口病	▽ 6	▲ 15	▲ 16	18	▽ 6	13	6	▼ 2	△ 9	▽ 6	▽ 4	32	▽ 21	13	▲ 13	△ 2	▽ 0	▲ 10	101	4
	伝染性紅斑	0	0	0	0	1	▽ 0	0	0	0	0	0	1	0	▽ 0	0	0	0	0	▽ 1	
	突発性発しん	△ 6	▽ 0	▽ 7	8	▽ 4	▲ 6	5	▽ 4	△ 2	▽ 2	▽ 2	14	10	▲ 6	△ 8	0	▽ 0	▽ 4	46	
	ヘルパンギーナ	▽ 2	△ 5	14	▽ 7	2	5	▽ 3	4	△ 8	△ 2	△ 11	▽ 6	△ 25	5	▽ 2	△ 4	△ 2	▲ 14	63	5
	流行性耳下腺炎	0	△ 2	2	△ 3	▽ 1	△ 2	▼ 0	1	▼ 0	△ 1	0	▽ 4	2	△ 2	▽ 0	1	0	0	12	
把握科 疾患	急性出血性結膜炎	0	0	▽ 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▽ 0	
	流行性角結膜炎	△ 5	1	▽ 4	▽ 6	△ 5	△ 4	▽ 1	▽ 1	▲ 2	▼ 0	▽ 2	7	▽ 5	△ 4	△ 4	0	△ 5	▽ 0	31	
合計		172	▲ 220	338	301	212	209	201	▽ 104	△ 112	▽ 82	168	726	▽ 466	209	174	77	71	△ 151	2119	
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無菌性髄膜炎	△ 1	0	0	0	0	0	0	0			△ 1	0	0	0	0	0	0	0	△ 1	
	マイコプラズマ肺炎	△ 1	0	0	0	△ 1	▽ 0	0	0			△ 2	0	▽ 0	0	0	0	0	0	△ 2	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
イ定	インフルエンザ	235	135	▲ 242	▲ 267	△ 163	255	394	157	170	65	▽ 100	843	492	255	△ 154	52	▽ 70	89	2183	

△▽・・・前週比20%以上増減 ▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

全国感染症集計 2023年39週(09月25日～10月01日)

1～4類 (全数把握)	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ (A/H1N1)	0
急性灰白髄炎	0
結核	238
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	0
中東呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	0
鳥インフルエンザ (H5N1)	0
鳥インフルエンザ (H7N9)	0
コレラ	0
細菌性赤痢	1
腸管出血性大腸菌感染症	90
腸チフス	1
パラチフス	1
E型肝炎	6
ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	0
A型肝炎	1
エキノコックス症	0
エムボックス	1
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	3
キャサヌル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	1
ジカウイルス感染症	0
重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	4
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	2
つつが虫病	2
デング熱	13
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ (H5N1 及びH7N9を除く。)	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	20
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ボツリヌス症	0
マラリア	2
野兔病	0
ライム病	3
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	65
レプトスピラ症	5
ロッキー山紅斑熱	0

注意 記載データは速報性を重視しています

5類感染症の一部 (全数把握)	報告数
アメーバ赤痢	6
ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	7
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	36
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	1
急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を)	15
クリプトスポリジウム症	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	3
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	13
後天性免疫不全症候群	11
ジアルジア症	2
侵襲性インフルエンザ菌感染症	9
侵襲性髄膜炎菌感染症	1
侵襲性肺炎球菌感染症	22
水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)	5
先天性風しん症候群	0
梅毒	214
播種性クリプトコックス症	1
破傷風	3
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1
百日咳	14
風しん	0
麻疹	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	47346	9.57
COVID-19	43705	8.83
R Sウイルス感染症	718	0.23
咽頭結膜熱	5698	1.81
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6194	1.97
感染性胃腸炎	9725	3.09
水痘	321	0.10
手足口病	5557	1.77
伝染性紅斑	32	0.01
突発性発しん	790	0.25
ヘルパンギーナ	2128	0.68
流行性耳下腺炎	152	0.05
急性出血性結膜炎	11	0.02
流行性角結膜炎	620	0.89
細菌性髄膜炎	11	0.02
無菌性髄膜炎	12	0.02
マイコプラズマ肺炎	21	0.04
クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	1	0.00
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	2	0.00

定点数	
インフルエンザ/COVID-19	4938
小児科	3139
眼科	694
基幹病院	480

8月(月報)	性感染症・基幹定点	報告数	定点当り
性器クラミジア感染症		2632	2.68
性器ヘルペスウイルス感染症		821	0.84
尖圭コンジローマ		529	0.54
淋菌感染症		827	0.84
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		1328	2.79
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		99	0.21
薬剤耐性緑膿菌感染症		8	0.02

定点数	
STD	981
基幹病院	476

2023年10月10日

## 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数

(ブロック別)

第40週 2023年10月2日～2023年10月8日

ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市 北部	09 大阪市 西部	10 大阪市 東部	11 大阪市 南部	合計
COVID-19定点数	37	26	41	31	24	29	34	20	15	22	27	306
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	103	61	158	89	101	196	163	77	59	61	111	1179
疾病名	定点あたり報告数											
新型コロナウイルス感染症	2.78	2.35	3.85	2.87	4.21	6.76	4.79	3.85	3.93	2.77	4.11	3.85
39週	6.19	4.31	8.39	5.90	9.25	9.52	8.50	6.25	4.80	5.09	6.81	7.02
38週	7.81	6.96	9.90	6.50	9.92	10.69	10.94	7.25	9.20	7.41	8.89	8.78
37週	11.62	11.58	17.34	11.80	13.63	16.83	16.62	10.85	10.07	5.77	10.74	12.99
36週	12.78	12.92	15.88	14.27	15.79	17.93	18.03	13.05	10.47	11.23	14.56	14.62
35週	12.70	12.04	15.80	12.20	16.83	18.45	17.59	13.50	10.93	10.57	13.74	14.35

(年齢別)

年齢区分	0歳	1歳 から 4歳	5歳 から 9歳	10歳 から 19歳	20歳 から 29歳	30歳 から 39歳	40歳 から 49歳	50歳 から 59歳	60歳 から 69歳	70歳 から 79歳	80歳 以上	合計
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	36	101	109	246	102	74	98	127	105	95	86	1179
	3%	9%	9%	21%	9%	6%	8%	11%	9%	8%	7%	